



Banco de Tokyo-Mitsubishi UFJ Brasil S/A

Treasury Department
Av. Paulista, 1274 – Bela Vista
São Paulo, SP – 01310-925

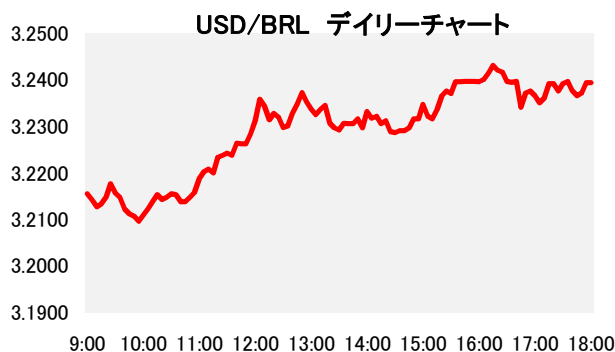
1. マーケット・レート

			1月17日	1月18日	1月19日	1月22日	1月23日	Net Chg
為替	USD/BRL	Spot	3.2220	3.2110	3.1960	3.2040	3.2390	+0.0350
	BRL/JPY	Spot	34.50	34.58	34.61	34.64	34.04	-0.60
	EUR/USD	Spot	1.2227	1.2243	1.2232	1.2257	1.2296	+0.0039
	USD/JPY	Spot	111.15	111.00	110.60	110.99	110.31	-0.68
金利	Brazil DI	6MTH(p.a.)	6.705	6.695	6.714	6.711	6.685	-0.026
	Future	1Year(p.a.)	6.965	6.976	6.977	6.989	6.975	-0.015
	On-shore	6MTH(p.a.)	2.462	2.406	2.406	2.427	2.445	+0.017
	USD	1Year(p.a.)	2.644	2.635	2.657	2.686	2.726	+0.041
株式	Bovespa指数		81,189.19	80,962.63	81,219.50	81,675.44	80,678.38	-997.06
CDS	CDS Brazil 5y		145.30	146.54	149.30	149.60	154.49	+4.89
商品	CRB指数		196.405	196.344	195.503	196.217	196.939	+0.72

* これらはインターバンク市場等におけるブラジル市場終了時のインディケーションです。実際のレート提示は弊行担当アカウント・オフィサーまでお問い合わせ下さい。

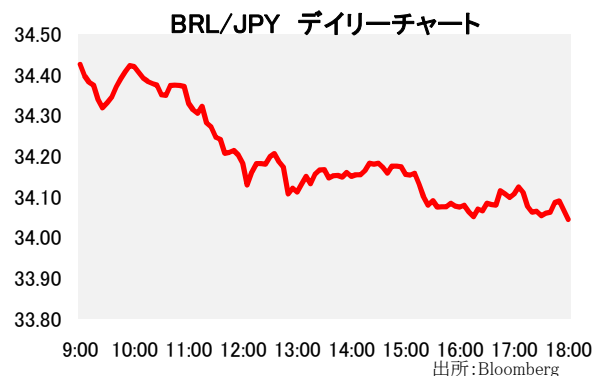
2. 主要経済指標

イベント	予想	実績	前回
FGV CPI IPC-S	0.59%	0.59%	0.47%
IBGEインフレ率IPCA-15(前月比)	0.43%	0.39%	0.35%
IBGEインフレ率IPCA-15(前年比)	3.05%	3.02%	2.94%
(米)リフトマン 連銀製造業指数	19	14	20



3. 要人コメント

なし	
----	--



4. トピックス

- 本日のレアルは3.2100で寄り付き、直後に日中高値3.2090を付けた。明日にルラ元大統領の第2審を控える中、ポジション調整のレアル売りが見られたことで3.23台へと下落。取引終盤に日中安値3.2440を付け、結局3.2390でクローズした。
- 本日発表された1月の伯インフレ率(IPCA-15)は、前年比+3.02%と前月の+2.94%から上昇したものの、市場予想+3.05%を下回った。
- ボベスパ指数は反落。国外リスクオンムードにより最高値圏で推移していた国内株式市場だったが、本日はルラ元大統領の第2審を控え様子見姿勢が強まる中、一旦利益確定売りが先行した。

当資料は一般的な情報提供のみを目的として作成されたものであり、特定のお客様のニーズ、財務状況又は投資対象に対応することを意図しておりません。また、当資料は、適用法令上許容される範囲内でのみ利用可能であり、当資料の頒布を制約する法令が存在する地域の方によって利用されることを意図しておりません。当資料内のいかなる情報又は意見も、預金、有価証券、デリバティブ取引その他の金融商品の売買、投資、保有などを勧誘又は推奨するものではありません。資料は信頼できると思われる情報に基づいて作成されていますが、当行はその正確性、適時性、適切性又は完全性を表明又は保証するものではなく、当行、その子会社又は関連会社は、お客様による当資料の利用等に関して生じうるいかなる損害についても責任を負いません。ご利用に関しては、すべて お客様御自身でご判断下さいませよう、宜しくお願い申し上げます。また、過去の結果が必ずしも将来の結果を暗示するものではありません。当資料の内容は予告なしに変更することがあり、また、当行、その子会社又は関連会社は、当資料を更新する義務を負っておりません。また、当資料は 著作物であり、著作権法により保護されています。当行の書面による許可なく複製又は第三者、個人顧客もしくは一般投資家への配布をすることはできません。